

2022年3月5日

一般社団法人日本ネットワークインフォメーションセンター
理事長 後藤 滋樹 殿

2021年度DRP検討委員会
委員長 井上 葵

2021年度DRP検討委員会の活動についての報告書

2021年度DRP検討委員会のチャーター

2020年度DRP検討委員会の活動を継続し、JPドメイン名紛争処理方針(JP-DRP)およびその手続規則の改正の要否、2020年度DRP検討委員会報告による「今後の検討課題」などの検討を行い、JPNICが必要な対応を実施するための提言を行う。

<2021年度検討委員会での活動報告>

- ① 今年度のDRP検討委員会では、JPドメイン名紛争処理方針(JP-DRP)およびその手続規則の改正について検討した結果、2021年10月1日に改正を施行したこともあり、新たに改正を提言する項目はありませんでした。
- ② パネリスト候補者研修を、昨年度に続き、2021年7月と同年9月の2回開催することを提言し、準備して実施しました。
- ③ 検討委員会においても対応の検討を行い、JIPAC（日本知的財産仲裁センター）において、JP-DRPとして初めて英語での裁定を実施しました。
- ④ 今後の多言語化への対応についても検討を行いましたが、JP-DRPの多言語化の問題に関しては、来年度以降も、世の中の状況とニーズを把握して、対応の要否、対応する場合における対応方法などを、DRP検討委員会において検討することを提言します。
- ⑤ 今年度検討を行い、継続検討事項となっている、公開代行サービスへの対応については、引き続きDRP検討委員会において検討することを提言します。
- ⑥ 2021年度は、2020年度に続き2回のパネリスト候補者研修が開催されましたが、今後も継続的に複数回の開催を、コンテンツを工夫して実施することを提言します。

以上